



「こんにちは 市長です」

2月15日号

第94回選抜高等学校野球大会の候補と言われて2カ月間、選ばれる確率が高いとその日まで思い続けてきた。報道もその気にさせた。「太田高校がほぼ甲子園に出られる」と誰しもが信じてきた。歴史のある学校だし、寄付はふんだんに集まる。使い切れなかったら何に使う？ 太田工業みたいに雨天練習場かな？ いや庭が狭くてそんなの建てられない。私なんか気が早くて昨年暮れには校長先生にふるさと納税の利用を提案したが県立校には前例が無いと断られた。今思えば校長先生の選択は正しかった。とにかく、選考から漏れた。

二昔も前のこと、太田商業（今の市立太田）が秋の関東大会でベスト4になった。「甲子園だ!!」とみんな喜んだ。ところが春の選考で落とされた。ベスト8のM高校が選ばれた。高野連に強い抗議文を送った記憶がよみがえった。今年の選抜で東海大会準優勝校のS高校が外され、ベスト4のO高校が選ばれた。理由が曖昧で、子どもたちの心をもてあそんだとも言える。「選ぶのは高野連だ。文句言うな！」という姿勢は改めた方がいい。子どもたちにも納得できる説明が必要ではないか。21世紀枠だって不可解である。全国から9校、その中から3校選ぶ。T高校は雪国で部員が13人、生徒数が84人だからという選考理由があった。どんなものか。進学実績？で選ばれたM高校は8年ぶりに東大合格1人（令和元年度）という。太田高校はその8年間で19人合格している。基準なんてまるでないに等しい。

21世紀枠候補の9校でトーナメントをやったらどうか。分かりやすいし、何より公平感がある。そうなればもう、つべこべ文句は言わない。（2/1記）